

# ほうふ

Hofu

# しぎかい 市議会

# だより No.81

令和8年5月1日

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <https://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>

E-Mail [gikai@city.hofu.yamaguchi.jp](mailto:gikai@city.hofu.yamaguchi.jp)

## 防府のNo.2「周防の海」(みなとぐち駅前広場)

防府市は、鉄道高架事業と防府駅南土地地区画整理事業により、駅北側に先駆けて南側の駅前広場を整備し、1994年にモニュメント「周防の海」を設置しました。

大空にむかって手を伸ばす少年と少女の像が、限りなくひらける防府市の未来を象徴しています。

製作者の淀井敏夫氏(1911～2005)は、兵庫県朝来市出身の著名な彫刻家、2001年文化勲章受章。



### 3月定例議会

議案の概要	.....	P2～P3
議案の賛否	.....	P3
一般質問	.....	P4～P9
行政視察報告	.....	P10
議員研修会	.....	P10

議会モニターとの意見交換会	.....	P11
本会議インターネット中継	.....	P11
市議会だより音声版	.....	P11
行政視察受入れ状況	.....	P11
6月定例議会の予定	.....	P12



議会中継及び録画映像が  
スマートフォンで見られます! **防府市議会** 🔍



議会中継はこちら

市議会だよりは  
マチイロで読めます



# 令和8年 3月 定例議会

3月定例議会は、2月25日から3月23日までの会期27日間の日程で開催されました。

市長から令和8年度施政方針演説があり、令和7年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計補正予算、令和8年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計予算など議案35件、推薦1件、承認1件、報告6件、意見書1件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

「賛否が分かれた議案等」は、P3をご覧ください。

## 予算

### ■令和7年度一般会計補正予算

20億9,119万7千円を増額し、補正後の予算額は、637億4,600万6千円となりました。

国の総合経済対策に伴う補正予算等を活用し、新年度予定の事業のうち、前倒し可能なものを予算化し、年度末の決算見込み等に基づく増減を計上していません。

主な追加事業は次のとおりです。

- ・ **学校長寿命化改良事業** 21億7,600万円  
対象校：華浦小(北校舎)、右田小(屋内運動場)  
国府中(東校舎)
- ・ **防災機能強化事業** 2億2,700万円  
対象校：佐波小、小野中(屋内運動場)
- ・ **校舎・屋内運動場LED化事業** 2億1,500万円  
対象校：牟礼・牟礼南・中関・佐波・玉祖・大道小  
小野・大道中
- ・ **地方創生関連事業** 1億5,900万円  
土地利用型農業推進・潮彩エリア活性化・野島活性化・表参道にぎわいプロジェクト
- ・ **基金への積立** (今後の財政需要への対応)  
財政調整基金 9億2,600万円  
減債基金 3億3,000万円  
公共施設等整備基金 2億円

### ■令和8年度一般会計予算

当初予算額を589億7,000万円(対前年度比3億円減)とするもので、賛成多数で可決しました。(賛否No.1)

総合計画の6つの重点プロジェクト別の主な新規・拡充事業は、次のとおりです。

#### 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

- ・ 小学校体育館エアコン整備(17校) 17億円
- ・ 防府環状線西浦交差点改良詳細設計 3,000万円
- ・ 市民総合防災訓練(3日間連続) 100万円
- ・ 在宅避難支援設備整備事業 700万円

・ 津波の浸水深等の表示 200万円

#### 2 未来を拓くこどもの育成

- ・ RSウイルス母子免疫ワクチン接種 2,377万円
- ・ 小学校給食の無償化 4億2,977万円
- ・ 地域クラブの推進 8,461万円
- ・ 留守家庭児童学級等運営事業 5億82万円

#### 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

- ・ 障害者・障害児のための基幹相談センターの設置 950万円
- ・ ひきこもり支援ステーション事業 970万円
- ・ 夜間オンライン診療事業(毎日へ) 4,382万円
- ・ 補聴器装用促進事業 300万円
- ・ 公民館建替事業(中関・大道・華浦) 2億280万円
- ・ 地域自治会応援事業 553万円
- ・ まちなか安全づくり事業(防犯カメラ) 900万円
- ・ タクシー配車アプリ導入支援 750万円
- ・ プラスチック資源一括回収事業 1億7,560万円

#### 4 活力ある中心市街地の形成

- ・ 天神山公園トイレの整備 1億円
- ・ まちなか交通安全事業 1,000万円

#### 5 強みを活かした産業力の強化

- ・ 新規就農者支援事業 2,236万円
- ・ 畜産暑熱対策支援事業 400万円
- ・ 産業団地アクセス道路整備事業 4,900万円
- ・ 中小企業賃金引上げ促進事業 5,000万円
- ・ 外国人材日本語学習支援事業 100万円

#### 6 恵まれた資源を活かした交流拡大

- ・ 市制施行90周年記念事業 1,000万円
- ・ 山口DC等を活かした国内誘客の促進 1,595万円
- ・ 「マラソンのまち防府」トップアスリート講演会 300万円
- ・ 向島運動公園テニスコートの改修 1億5,000万円
- ・ 武道場・弓道場のLED化改修 1億4,708万円
- ・ アスピラート舞台装置改修基本設計 1,327万円

※詳細は、市ホームページで「予算の状況を公表します」を検索してください。ご覧いただけます。



# 報告

## ■令和8年度特別会計予算・上下水道事業会計予算

7つの特別会計予算、4つの上下水道事業会計予算を可決しました。(賛否No.2~5)

# 条例

## ■市国民健康保険条例の一部改正

子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い、市国民健康保険条例の一部改正を行うもので、以下の内容です。賛成多数で可決しました。(賛否No.6)

- ①令和8年度から、現行の国民健康保険料に「子ども・子育て支援納付金賦課額」を追加して徴収する。  
※国保加入者1人当たりの平均月額(国の試算)

令和8年度	令和9年度	令和10年度
200円	300円	400円

- ②高所得者に応分の負担を求め、中間所得者の負担上昇を抑制するため、保険料の基礎賦課額の賦課限度額を66万円から67万円に1万円引き上げる。
- ③物価上昇の影響で国保料の軽減を受けている世帯の範囲が縮小しないようにするため、保険料の軽減措置に係る所得判定基準を改正する。



## ■市新型インフルエンザ等対策行動計画

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づいて平成26年に策定した「市新型インフルエンザ等対策行動計画」を改定するもの。

新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、政府行動計画が抜本的に改定され、これに伴い改定された県行動計画改定を踏まえて市行動計画を改定した。



# 意見書

## ■イランに対する軍事攻撃の中止と市民生活の安定を求める意見書

イランに対する軍事攻撃は、中東地域の情勢を一層不安定にし、国際社会の平和と安定を脅かし、エネルギー価格の高騰や物価上昇を通じて、我が国の市民生活や地域経済への影響が懸念されるため、国に対して、緊張緩和と平和解決に向けた外交努力を求めるという趣旨です。

外交は国の専権事項であり、地方自治体は、見守るべき等の反対討論があり、賛成少数で、否決しました。(賛否No.7)

## — 賛否が分かれた議案等 —

○賛成 ×反対

賛否No.	令和8年第1回定例会(3月)	会派・議員名																				賛否の合計		議決結果								
		自由民主党										公明党		絆		市民の声		無所属の会		国民民主党		市民クラブ			市民と共に		自民民主党 明政会		日本共産党		未来防府	
		上田	上野	宇多村	梅本	河杉	曾我	田中敏	中谷	藤村	河村	生野	村木	三原	山田	重田	和田	久保	森重	石田	田中健	宮元	松村		原田	藤本	賛成	反対				
1	令和8年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	可決			
2	令和8年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	可決		
3	令和8年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	可決		
4	令和8年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	可決		
5	令和8年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	1	可決		
6	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	可決		
7	イランに対する軍事攻撃の中止と市民生活の安定を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	17	否決		

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない31議案等は、全会一致で可決しました。

※安村議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

※賛否の討論は、議会中継最終日(3月23日)の7分過ぎから始まります。



討論中継はこちら

# Q&A

# 一般質問



3月定例議会では、17名の議員が市政について質問しました。

ここでは議員本人が要約した質問と答弁の一部を発言順に掲載しています。また、6月に会議録を製本予定ですので、市役所本館1階市政情報閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。

各見出しに掲載されている二次元バーコードから、各議員の一般質問の様子を録画映像でご覧いただくことができます。



会議録はこちら



## 令和8年度当初予算について

曾我 好則（自由民主党）



**問** 第5次総合計画の5年間を振り返ると、5年後の目指す姿は全て実現、若しくは完成間近であり、新庁舎の建設を始め、まちなかの賑わいにより、これまでの取組の成果を実感している。

国からも本市のまちづくりが高く評価され、全国の中小規模のモデル都市に選定、加えて、本市の姿が我が国の都市計画ハンドブックの表紙になるなど、まさに選ばれるまちへと押し上げた市長の行政手腕に敬意を表す。

新たな総合計画の初年度となる令和8年度は、更なるまちの発展に向け、しっかりとスタートを切ることが重要と考えるが、当初予算のご所見を伺う。

**市長** 第6次総合計画を力強く推進するため、令和8年度当初予算は、物価高騰など、厳しい財政状況の中、私は、「災害死ゼロ」を掲げ、防災都市の構築に向け、公会堂北防災広場の整備、避難所となる全ての小学校体育館へのエアコン設置、大平園等の障害福祉施設の建替え、県立総合医療センターの移転建替えと一体となった広域防災広場の整備を強力に進め、これら防災拠点間の連携を図る道路網の整備を進める。

他にも、小学校給食の無償化、地域クラブへの支援、新たなひきこもり対策、夜間オンライン診療の本格実施、文化・スポーツ・観光対策、中小企業対策、人手不足対策、物価高対策等々、当初予算規模は約590億円、前倒しで実施する補正予算を加えた15ヶ月予算では過去最大規模の633億円となった。職員一丸となって全力で取り組んでまいります。



## 港振興について！◆自然災害に備えた防災・減災対策の充実について！

山田 耕治（絆）



**問** 取扱貨物の現状認識と貨物の多角化への戦略は？

**市長** 3号岸壁の延伸により大型コンテナ船と自動車運搬船の同時接岸を可能にし、官民連携のポートセールスを通じて多様な企業の利用を促進、貨物の多角化を目指し、港湾未利用企業へのPRや優良企業の誘致を進める。

**問** クルーズ船の誘致への今後の取り組みについて？

**市長** 県と連携してクルーズ会社を招いた視察や訪問セールスを実施し、毛利氏庭園などの観光資源や県内各地へのアクセスの良さ、歴史のまち防府の魅力を積極的にPRし、クルーズ船の誘致に努める。

**問** 荷役設備強化など港湾機能向上の取り組みは？

**市長** 1号機の老朽化や稼働率（令和6年約50%）を踏まえ、3号岸壁延伸と合わせて関係機関に要望していく。

**問** 港湾機能を活かす道路整備と企業誘致について

**市長** 三田尻中関港と産業団地を結ぶ沿岸道の重要性も認識。官民・国県連携で産業基盤の強化を図る。

## ◆自然災害に備えた防災・減災対策の充実について！

**問** 側溝や用水路の管理で、市民の声に対し、どのように対応しているか？

**土木都市建設部長** 相談時には、丁寧にお話を聞き、現場の状況もしっかり確認して、対応していく。

**問** 災害時の倒木被害を想定した危険木の事前伐採を進めるべきでは？

**産業振興部長** 停電をもたらす可能性のある事前伐採の必要な場所を把握した際には、電線事業者と連絡を密にし、一緒になって安全性の確保に努めていく。



**中小企業の「稼ぐ力」の強化と未来  
自転車「青切符」導入。スマホ対策**

河村 孝 (公明党)



**問** 深刻な人手不足や物価高、国際情勢の「三重の荒波」に直面する市内企業を救うべく、生成AIやDXを活用した「選ばれる職場づくり」への伴走型支援の対策が必要。また、未来のために、子どもたちが「防府で働く夢」を描けるような対策を。

**市長** 賃金引上げに向けた設備導入支援、賃金引上げ・価格転嫁等支援資金等でスピード感ある対応を行う。子どもたちのため、市庁舎8階で市内企業の展示等を行う。

**問** 令和8年4月からの自転車への「青切符」反則金制度導入に向け、高校生や高齢者への徹底周知と、交通ルールを守りやすいインフラ整備を。

**市長** 施行開始前2ヵ月間を「集中取組期間」とし、交通ルールと周知徹底を行う。

新たに整備する華城・牟礼小周辺の市道への「矢羽根型路面表示」の検討を行う。

**教育長** 警察と連携した交通安全教室の他、防府警察署提供「事故マップ」の学校や家庭への周知やタブレット



端末による「子ども安全マップシステム」を運用する。

**問** SNSトラブルや学力低下を招くネット依存等のために、生成AI時代に即した情報モラル教育の強化を。

**教育長** 新教材の活用や、学校・家庭・地域が一体となった予防的介入の推進、教職員の研修強化などを行う。



**悠久苑の予約手続きの利便性向上  
民間施設等を活用した水泳授業の現状**

梅本 洋平 (自由民主党)



**問** 悠久苑の予約は市役所で死亡届提出と同時に行うこととなっているが、葬祭事業者・寺院との調整に不便である。葬祭事業者が電話で空き状況・予約ができるようにすれば、葬祭事業者・寺院との打ち合わせ時にすべての日程を確定できるがご所見を伺う。

**市長** 葬儀に関わる日程調整は大切なご家族を亡くされた深い悲しみの中にあるご遺族に大きな負担と認識している。「葬祭事業者による斎場の事前予約制度」はご遺族の精神的・時間的な負担軽減につながると考える。4月1日より運用開始できるよう準備を進めていく。

**問** 令和3年に要望した民間施設等を活用した水泳授

業について令和7年度試験的運用に感謝。

現時点での状況と評価を伺う。

**教育長** 水泳授業は命を守る学習で、小学校は水慣れから基礎



技能、中学校は効率的に泳ぐことを目標に実施。老朽化を踏まえ桑山中・小野中で民間施設を試行し、移動は徒歩・バスで約15分、事故なく実施。教員が全体指導・評価、インストラクターが水中で技術指導。効果は一定あるが受入能力や移動手段・人員確保、授業時間確保が課題で、学年の適否も含め今後検討する。

**要望** 将来的な人口減少を考えればすべての学校でプールを維持することは財政的にも困難。「中長期の工程表」を作成し、次のステップに向けた「持続可能な制度設計」をお願いする。



**年間、観光客数300万人の達成  
に向けて!**

河杉 憲二 (自由民主党)



**問** 第6次総合計画では、重点プロジェクトとして「観光客数、年間300万人、5年間で1500万人の実現」を掲げている。達成に向けてどのように取り組んでいかれるのか。

**市長** 令和8年度は、市制施行90周年です。秋には山口デスティネーションキャンペーン(DC)、また防府天満宮御神忌1125年式年大祭を迎える特別な年となり、これらを追い風として、観光の発展に繋がりたい。

秋の山口DCでは、旧毛利家本邸の非公開エリア「画像堂」の特別観覧など、歴史のまちを感じる旅行商品をJRや県と連携して売り込んでいく。

また、天満宮表参道のらんかん橋周辺にタペスト

リーの設置や天神山公園のトイレの整備を行う。11月の裸坊祭では、奉仕者1万人を成し遂げ、観光振興に繋がりたい。また四季を通じた「幸せますフェスタ」では防府天満宮花回廊やふるさと思い出花火などを90周年ならではの特別な演出で盛り上げたい。

また、菅原道真公歴史探訪クルーズの開催や観光列車「瑞風」の来訪、そして秋には日本を代表するクルーズ船の寄港などで観光客を呼び込んでいきたい。1年を通じ、本市が誇る歴史の魅力をしっかりと発信し、市民の皆さまと一丸となって観光客数300万人を実現していきたい。





### 法定外公共物について 基金の運用状況について

久保 潤爾 (無所属の会)



**問** 今後、増えてくるとされる利用者のいない法定外公共物の維持管理をどうしていくのか。

**市長** 利用者がおられる間は、がんばる地域応援事業等を活用して、維持管理をお願いします。利用者がいなくなった場合には、災害につながらないように市が対応する。

**問** 金利が上昇したことによって、基金の運用益が好転していると思われるが、状況はどうか。

**会計管理者** 令和4年度は利回り0.010%で収益額が180万円であったが、令和7年度は2月16日現在で利回り0.123%で運用収益は2,029万円となっている。

**問** 令和8年度予算では、5,395万円の運用収益が見込ま

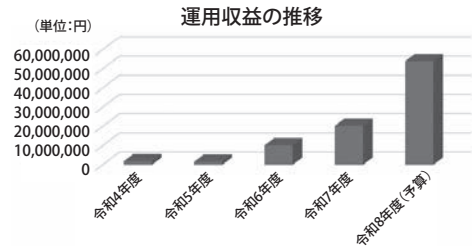
れている。これらの収益をどのように活用しているのか。

**会計管理者** 一括管理している各基金の残高に応じて按分し、充当している。

**問** 積極的な運用を考えてみてはどうか。市長の考えは。

**会計管理者** 安全性・流動性の観点から、1年以内の定期預金を中心に運用する。

**市長** 現在、投資案件が多く、資金繰りとして基金の繰替運用が有効である。投資が一段落した際の状況により運用方法を判断する。



### 防災対策について 空き家の利活用について

中谷 哲 (自由民主党)



**問** 激甚化する災害に対する本市の防災対策について市の考えを伺う。

**市長** 公会堂北の防災広場に防災倉庫等を整備、広域防災広場の東側の造成に続き、令和8年度には西側の造成も完成予定。県内唯一の基幹災害拠点病院、県立総合医療センターの建替えが進み、広域防災広場には防災倉庫等を整備する。また、避難所ともなる全ての小・中学校の体育館に、エアコンをこの2年間で設置する。(←昨年9月に一般質問した。)国道2号の拡幅、県による農道牟礼小野線、防府環状線の整備、さらに市道が補完することで本市の道路網はより強靱なもの

になっていく。南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえ、郵便ポストへの津波浸水深の表示、防災ラジオの配備の徹底、備蓄物資の拡充等に取り組んでいく。そして、市内全域を対象に初めての3日間連続の市民総合防災訓練を実施する。市民の皆様の安全で安心な暮らしを守り抜く災害ゼロ、防災都市ほうふを目指す。

**問** 空き家の利活用にどのように取り組むのか伺う。

**市長** 市では危険な空き家だけでなく、老朽空き家の解体補助や状態の良い空き家のリフォーム補助を行い、利活用を進めている。また、空き家と狭隘道路を一体的に解消する防府モデル事業により、道路環境の改善と防災性の向上を図っている。中心市街地の空き家は減少しているが周辺部では増加しており、所有者調査や売却希望の把握を進めている。今後は、宅建協会、全日本不動産協会と連携し、空き家の流通促進と解消に取り組む。



### 公民館の建替えの促進、市管理護岸施設の高上げ・耐震補強外3件について

上野 忠彦 (自由民主党)



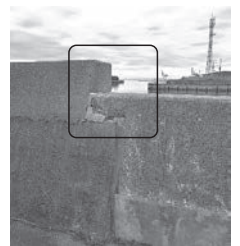
**問** 公民館建替えの次の候補地である西浦公民館等について、令和11年度から検討が開始され、令和13年度以降の建替えが予定されている。今後、公民館の建替えが促進されるよう、より一層お願いするとともに、市の今後の整備方針についてお尋ねする。

市管理の護岸施設は、平成11年の越波を考慮して平成25年度にC.D.L(基本水準面)+6.1mで整備が完了した。しかしながら、県においては、台風等による波浪嵩を考慮して+6.3mを計画断面として、新田地区の既設護岸を補強整備されている。そこで、市の今後の整備方針についてお尋ねする。

**市長** 第7次総合計画期間中に建築後60年を迎えるのは、西浦公民館、新田公民館の2館となっている。

なお、公民館の移転・建替えにあたっては、地元の皆様に建設場所について主体的な調整をしていただく。

**産業振興部長** 新田地区の護岸につきましては、平成11年の台風18号で浸水被害を受けたことから、高潮対策として、昭和38年の設計基準により護岸の嵩上げを実施している。



一方、県は平成14年6月に改正された設計基準により護岸の補強整備を実施した。3月中に山口県海岸保全基本計画が改定され、新たな設計基準が示されるので、県と連携を図りながら、県も市もその基準に合わせて護岸の補強整備を実施する。



**こども・子育て支援の充実について  
学校支援員について**

生野 美輪 (公明党)



**問** 開設して1年経過したこども家庭センターの現状は。

**市長** 相談窓口を一元化し、専門職を配置。隣接地にインクルーシブ遊具を配置した広場を整備し、支援を強化。

**要望** 隣接地広場の暑さ対策とトイレの充実を。

**問** 産後ケアと誰でも通園制度の利用状況は。

**保健こども部長** 産後ケア利用者は年々増加。宿泊型、日帰り型に加え、今年度は訪問型を始めた。新年度は県と連携し、宿泊施設を利用した事業を開始する。誰でも通園制度は定期利用者も。



**問** こども家庭センターの利用状況と今後の取組は。



**地域クラブ活動送迎バス運行について  
LINE及びHP利便性向上について**

藤本 真未 (未来防府)



**問** 5月より送迎バスの運行が開始される予定だが、運行ルートの決定基準を伺う。

**教育部長** 基本的考えとしては、活動場所が市内中心部に多いことから、移動距離の長い大道、小野、富海からの経路を基本とし、検討を進めた。

**問** 申請状況に応じた運行ルートの見直しや、空き時間の活用による運行について、現段階ではどうお考えか。

**教育部長** 安定的な運行の確保を最優先とし調整中。毎年度の申込状況に基づき、コースの見直しや調整を行う考え。空き時間は、野島小・中学校の送迎、不足の事態が発生した場合への対応を想定している。



**保健こども部長** 保健師、助産師に加え、言語聴覚士による相談会や女性の就職相談をしている。子育て支援団体の交流イベントの開催や、乳幼児相談は同じ月齢の子どもを持つお母さんの交流が出来るように細分化して月4回に。「母子モ」の周知や移住フェアなどで市の充実した子育て支援をPRしていく。

**問** こどもからの相談はあったのか。

**保健こども部長** 生活困窮や交友関係など4件あり、直接面談により支援につながったケースもあった。

**問** 配慮が必要な児童生徒が増加する中、学校支援員の役割と教員との連携状況、支援の質を高める取組は。

**教育部長** 学校支援員は黒板読み上げや授業の準備、着替えや移動補助などの生活支援をしている。対応が難しいケースもあり、担任との連携を密にするとともに、Q&Aの作成や電話相談の随時受付、研修をより実践的にする。

**問** 導入予定の連絡用システムの内容と運用は？

**教育部長** 運転手が生徒の乗降状況を確認し、保護者がリアルタイムで状況を確認できるシステムを検討している。

**要望** 日曜日はバスが空いている為、他市町で事例があるように、バスの借出が出来るよう検討を。

**問** リニューアル後も見にくさは残っている。LINEとHPの情報発信のあり方と、今後の改善方針について伺う。

**総合政策部長** 全庁統一のルールがあるが、十分に反映されていないところがある。庁内研修を強化し、統一に運用できるようにしていく。

**要望** 媒体によって発信方法を変える必要がある。「届けること」「伝わること」を重視してほしい。



**留家児での子どもの権利について  
生活保護に寄り添う窓口対応とは**

原田 典子 (日本共産党)



**問** 本市の留守家庭児童学級(留家児)の現状を伺う。また放課後児童クラブの運営方針で「子どもの権利を保障する」ことが示された。本市の留家児での周知方法は？



**市長** 現在本市では、31学級を開設し、入級児童の増加に伴い学級数を増やし、低学年児童の受け入れを確実にしている。新年度には、子どものニーズに応じた魅力ある多様な体験活動や学びの場を提供するため、民設民営による学童保育をモデル的に実施する予定である。

**保健こども部長** 子どもの権利の保障について、支援員へ周知しており、毎年開催している定例会でも説明を

行っている。生活環境や支援体制についても国の基準に沿って確保している。今後も環境整備を進めていく。

**問** 生活保護相談時に、受給に関わる内容やタイミングなど具体的に示されているか。また申請却下後の対応はどうなっているか。生活保護基準引き下げをめぐる「いのちのとりで裁判」の判決への本市の対応はどうか。

**福祉部長** 相談時には、申請の時期が保護決定に影響することなどを含め丁寧な説明を行っている。申請却下後の対応として申し入れがあれば対応をするが、過去3年間で申し入れは0件である。「いのちのとりで裁判」に関する対応として、本市で対象となるのは約1,000世帯。現在受給している方は申請不要で、すでに保護が廃止となった方については、プライバシーを尊重するため、申請による手続きとなる。対象者には、広報やホームページで周知する予定としている。



### 市が整備する大道地区の産業団地と今後の企業誘致について

重田 直輝 (市民の声)



**問** 民間所有の防府第二テクノタウンにおける企業進出の状況は。

**市長** 平成30年に分譲を開始し、1社の進出に留まる。

**問** その状況の中、新たに市主導で産業団地を整備する狙いは。

**市長** 国道2号台道鑄銭司間の拡幅事業化を契機に、高速道路インターチェンジ、港湾や中関などの産業集積地との交通の利便性を活かせる大道地区に、内陸の産業用地を確保することで、本市の産業力強化につなげたい。

**問** 国道2号富海拡幅は長期間を要した。台道の拡幅完了時期が不確定の中、拡幅の方針が決まった段階での団

地整備は、団地のみが先行して完成し、維持管理コストや周辺環境への影響が生じるおそれがあるが、いかがか。

**市長** 現時点での着手により、造成前から企業誘致活動も可能で、企業ニーズに応じたオーダーメイド型の整備も可能となる。拡幅の早期実現へ向けては国へしっかりと要望したい。

**問** 企業誘致は行政とは異なる専門性が求められる。民間人材を活用してはどうか。

**産業振興部長** 信用力を重視し行政主体で実施。

**問** 現在行われている制度より、雇用創出や人口流入を評価した企業支援制度に発展させてはどうか。

**産業振興部長** 現在、固定資産税の免除や雇用奨励金等の制度を整備している。

**要望** 地域では交通への影響を懸念する声もある。地域の生活との調和にも配慮を求める。



### 生涯スポーツの推進について

村木 正弘 (公明党)



**問** 現在策定中の「第3次防府市スポーツ推進計画」では、成人の週1回以上のスポーツ実施率を38.5%から65%へ引き上げるという高い目標が掲げられています。

そこで、誰もがスポーツを楽しみ、健康で活力のある生活を送ることができるよう、年齢や身体的状況に関わらず、高齢者や障がいのある方も含め、アーバンスポーツやニュースポーツなど多様なスポーツを楽しめる環境整備が重要と考えます。本市の現状と今後の取組について、ご所見を伺います。

**市長** 本市は、子どもたちが活躍している「スポーツのまち」です。スポーツは健康づくりだけでなく、社

会的な繋がりを生み、豊かな心を育む力を持っていて、今後は、小・中学校体育館へのエアコン設置を進め、身近で快適なスポーツ拠点として、地域クラブなど多くの皆様に活用していただきたいと考えています。

また、高齢者や障がいのある方、中高年の方々など、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを進めてまいります。高齢者のスポーツの祭典をさらに盛り上げ、卓球やソフトボールなどの大会誘致にも力を入れます。新年度には、障がい者体育大会を「ほうふインクルーシブスポーツフェスタ」に改め、ポッチャやフライングディスクなどを取り入れ、大会内容を充実します。

さらに、向島公園のテニスコート整備や弓道場の改修も予定。恵まれたスポーツ環境と市民の健康は、私たちの大切な財産です。誰もが生涯を通じて親しむことができる「真のスポーツのまち」の実現に向けていきます。



### 今後20年使用の議会棟の環境整備を寄付地による市道整備は早急に!

三原 昭治 (絆)



**問** 継続使用の議会棟は、築後44年が経ち、改修も行われたが老朽化箇所もあり、円滑な議会運営の場として、改修、整備の取り組みは。

**市長** 議会棟の内装工事、トイレの洋式化、外壁タイルの改修や屋上防水工事などを順次実施。今後も市議会から要望を受けながら、議会活動の充実に向けて可能な限り対応していく。

**問** 44年前の空調設備、議場の執行部・議員席(椅子・机)改修とWiFiの設置を。

**総務部長** 不備な個所は、議会で取りまとめて要望してもらえれば、可能な限り対応する。

**問** 防府市における市道整備と現状。優先順位の基準は。

**土木都市建設部長** 道路パトロールを行い、通報アプリや市民の要望に速やかに対応している。優先順位については、人や車両の通行に支障があるなどの緊急性、事故が起こる可能性がある危険性、交通状況などを判断基準とし、総合的に判断し、順番を決めている。今後も市民の要望などに対しては、可能な限り意向に沿う形で対応していく。

**問** 21年7月21日の豪雨災害で大被害を受けた下右田の国道262号と並行する勝坂赤間線の市道は離合もできない状態の中、住民が土地の無償提供を申し出たが、住民は疑問を感じている。善意の寄付に対してはスピーディーに対応すべきだ。

**市長** 安全、安心の観点から、早急に対応すべき案件と考える。

**公民館について  
安全・安心なまちづくり**

和田 敏明 (市民の声)



**問** 市内の小学校区で唯一設置されていない玉祖地域に公民館を新設してはどうか。

**市長** 玉祖福祉センターをより活用していただきたい。

**問** 福祉センターと公民館の持つ利用目的は異なる。公民館の設置について地域のご意見等を聞くぐらいの踏み込んだ答弁はできないか。

**総合政策部長** 地域の声は聞いてまいりたい。

**問** 公民館の持つ教育の枠組みを超えて、「自治・福祉・防災・行政」を統合し、通信・備蓄など防災時の重要拠点・行政窓口の統合・カフェ・販売ブースの設置・

Wi-Fiの活用など、市民にとって使いやすい施設にしてはどうか。

**市長** 柔軟な公民館の運用がなされるよう取り組む。

**問** 区画線等、道路安全整備が行き届いておらず、市民の安全を守れないのでは。

**土木都市建設部長** より迅速な塗り直しができるよう発注方法などを見直す。

※他、道路の凹凸の対策について質問

**要望** 交通安全上危険度の高い箇所のインターロッキングの廃止と街路樹の撤去について要望

**孤独・孤立対策の強化を!  
広聴機能の充実を!**

田中 健次 (市民クラブ)



**問** 孤独・孤立対策推進法は、令和6年施行されたが、市の単身世帯数とそのうち75歳以上の世帯数は?

**福祉部長** 本年1月末で単身世帯は、26,452世帯、うち75歳以上は、8,698世帯です。

**問** 5月の「孤独・孤立対策強化月間」のこれまでの取り組み状況は?

**福祉部長** ポスターの庁舎内掲示や民生・児童委員へ啓発用リーフレット配付をし、周知に取り組みました。

**問** 推進法で努力義務とされた孤独・孤立対策地域協議会の設置についての考えは?



**福祉部長** 地域福祉計画や高齢・障害などの計画に基づき、孤独・孤立防止につながる事業を実施しており、既存の組織・会議体が連携し、地域協議会の役割を果しており、新たな地域協議会の設置は考えていません。

**問** 市政について、市民の声を幅広く聴くため、市政懇談会、意見交換会を制度化すべきでは。

また、各課レベルで各種団体等と懇談会・意見交換会を持つことも、制度化すべきでは。

**市長** イベントなどに足を運び、直接市民の声を聞いている。必要があれば、各部局に指示している。重要な計画、施策等の検討の場合は、懇話会、協議会など意見を聞く場を設けている。

**その他の質問項目**

◆市ホームページなどで、広聴の内容をさらに豊富化させるべきでは?

**医療・保健体制の充実  
放課後等デイサービスや療育の現状**

藤村 こずえ (自由民主党)



**問** 県立総合医療センターの建て替えを踏まえた地域医療充実への取組は?

**市長** 同センターが3次救急の高度な機能を発揮するには市内の1次、2

次救急がその役割をしっかりと果たすことが重要。R6年度から市、県にゆかりのある医師の協力で、平日夜間のオンライン診療を開始し、4月からは毎日実施する。

**問** 各種検診の受診率向上の取り組みは?

**市長** がんなどの治療には早期発見が不可欠。だが本市の受診率は全国平均と比べ低い。R8年度から防府



医師会などと協力して受診率の1%アップを目指す「プラスワン運動」を始める。健康状態をチェックする手帳も作成。職場での受診率把握にも努める。

**問** 市内の放課後等デイサービスの利用状況などは?

**市長** 療育に対する社会の理解の広まりで利用者は増加、ニーズも多様化している。一人ひとりへの十分な対応が課題、関係機関の連携強化が必要。

**問** 療育を必要とするこどもと、家族の支援体制は?

**市長** R8年度に基幹相談支援センターを開設。専門職が対応するとともに、人材育成を進める。

**問** 市民福祉の向上はまちの魅力につながる。第6次総合計画推進への決意を。

**市長** 市議会と共に作った第6次総合計画は着実に進める。防府を愛する気持ちは誰にも負けない。45年の行政経験のすべてをささげる。

## 視 察 報 告

**総合交通体系調査特別委員会（1月13日～15日）**  
**【担い手共創プロジェクト及び自動運転バス実証実験（兵庫県三田市）】** 担い手共創プロジェクトは、公共交通網の持続性の向上を目的とした取り組みで、地域の住民、企業、行政が協力して、公共交通の課題解決を目指していました。

また、自動運転バス実証実験は、最新の自動運転技術を活用して、地域の交通課題を解決するための取り組みです。特に、高齢者や交通弱者の移動手段の確保を目指していました。

**【公共交通（大阪府河内長野市）】** 公共交通の担い手、特にバス運転手の不足が深刻化し、令和7年度にも運転手不足を起因とするバス路線の一部廃止等があったこともあり、交通事業者だけでなく、行政や他分野の

団体が協力し、地域ぐるみで持続可能な公共交通の維持のために努めていました。

**【貨客混載事業（兵庫県神戸市）】** 貨物輸送と旅客輸送を組み合わせた運送サービスのことで、令和4年度に国土交通省の共創モデル実証プロジェクトとして開始され、当初は野菜配送と移動販売（マルシェバス）の実証実験を行っ



ていました。取り組み目的の中で、効率化、環境保護、地域活性化と、目的説明もご紹介いただきました。

3市の視察を今後の委員会運営に生かしていきます。

**デジタル推進調査特別委員会（1月14日～16日）**  
**【生成AI（滋賀県草津市）】** 庁内で生成AIを活用し、文書作成・要約・翻訳などを「案を作成する補助」として幅広く使う一方、ガイドライン整備やセキュリティ面の考え方を丁寧に共有していました。導入前に希望者による実証実験を行い、段階的に所属横断で活用領域を広げる進め方が特徴的でした。

**【高度無線環境整備推進事業（広島県府中市）】** 高度無線環境整備推進事業により、通信環境の地域間格差の解消を図り、テレワークや災害時の情報伝達、教育・行政サービスのデジタル化基盤づくりを進めてきたことを確認しました。あわせて印象的だったのは、インフラ整備そのものより「整備後にどう活用し、市民生活がどう変わったか」が重要であり、DX推進での課題も踏まえてBPR（業

務の見直し）や人材育成へ軸足を移している点です。

**【電子町内会（岡山市）】** 電子町内会を、市が基盤（システム）整備を担い、町内会が運用・更新を行う形で進め、回覧やイベント告知、防災情報などの迅速な共有につなげていました。現在、約90町内会が参加し、市域の約半分をカバーしているほか、初期費用や年間運用費を市が負担することで、地域主体の情報発信を支えている点も学びとなりました。

今回の視察を踏まえ、本市においても「地域コミュニティでの情報共有の迅速化」「安全面を前提にした生成AIの段階導入」「インフラ整備と同時に、活用を生む業務改革・人材育成をセットで進める」ことが重要だと再認識しました。今後の委員会審査・提言に、これらの学びをしっかりと生かしてまいります。

### 議員研修会（1/23）を開催しました

立命館大学の森裕之教授を講師にお迎えし、「予算審議において押さえておくポイント」を演題に、議員研修会を開催しました。

皆様からの税金をどう活かすか。講演では、予算書の数字だけを見るのではなく、その背景にある目的や効果、将来への影響までを見据えて審議することの重要性について学び有意義な研修会となりました。市民生活にどのような変化をもたらすのか、限られた財源をどこに優先して配分するのか。その一つひとつの判断に、議会としての責任があります。

今回の学びを今後の予算審議にしっかりと活かし、市民の皆様の暮らしに直結する政策へとつなげてまい

ります。

市議会は、研修を通じて、市民の要望を市政に反映させるため、議論の質の向上に努めています。



### 議員モニターとの意見交換会(1/26)を開催しました

市議会では、市民の意見を広く聴取し、議会活動及び委員会活動に反映させるため、『議会モニター制度』を設置しています。市民の方がモニターさんとして活動されています。(任期:令和7年4月～令和9年3月)

市議会議員との意見交換会に参加していただき、モニターの皆さんからは、施設の建替えなど「複数年度にわたる事業の見える化」や「ネット中継のカメラアングルの工夫」など、傍聴やインターネット中継を通して気づいた貴重なご意見をいただきました。

また、モニターさんから、傍聴を通して「真剣に質疑に立つ議員の姿を見て、議会のイメージが変わった」との励みになる感想も寄せられました。

モニターの皆さんとやり取りができ、意義深い意見交換会となりました。今後も市民の皆様が開かれた、議会運営に努めてまいります。



### 本会議を

### インターネットで『中継』しています!

市議会では、開かれた議会運営を行うため、本会議を市議会ホームページで、インターネットによる2種類の動画配信を実施しています。タブレットやスマートフォンなどでご覧いただけます。

★ライブ中継→議場で開かれる本会議の様子を生中継。

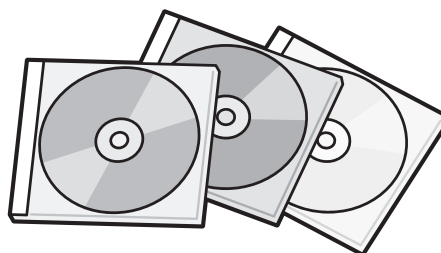
★録画配信→ライブ中継終了後、概ね5日後に配信。



ライブ中継や録画配信はこちらから

### 市議会だよりを

### 『音声』でお聴きいただけます!



市では、市議会の動きをお知らせするために、市議会だよりの内容を音声で収録した音声版CDを作成しています。

提供または貸出をいたしますので、ご希望の方は障害福祉課までお問合せください。

【障害福祉課】

市役所本館2階・TEL 0835-25-2387

## 行政視察受入れ状況

◎令和7年度(10月～令和8年3月)

	月日	都道府県	市	調査項目	担当課
1	10月7日	愛媛	西条	防府市クリーンセンター	クリーンセンター
2	10月22日	愛知	刈谷	市内一円インクルーシブ遊具整備事業を含む公園整備	都市計画課
3	11月7日	福岡	北九州	未来へつなぐ土地利用型推進プロジェクト(農業公社を活用した小・中学校給食への主食米提供)	農林水産振興課
4	11月10日	山口		書かない窓口	市民課
5	11月19日	奈良	橿原	子育て対策(こども誰でも通園制度)	子育て推進課
6	1月20日	熊本	人吉	決算特別委員会、議会モニター制度	議会事務局
7	1月21日	北海道	千歳	第5次防府市総合計画における活力ある中心市街地の形成	行政管理課、商工振興課、都市計画課
8	2月13日	兵庫	三木	こども誰でも通園制度	子育て推進課

◎市議会では、全国の議会・議員の行政視察を受け入れています。

◎訪問された皆様から、本市の取組への高い評価や今後の参考になるとのお言葉をいただいています。

# 議会日誌

## 2月

- 18日 勉強会
- 19日 議会運営委員会
- 25日 3月定例議会開会  
議会広報編集委員会
- 26日 予算委員会（全体会・採決）【7年度】  
常任委員会（総務・教育民生・産業建設）【7年度】

## 3月

- 2日 本会議（採決）【7年度】
- 4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問）  
議会運営委員会
- 10日 予算委員会（全体会）【8年度】
- 11日 総務委員会・予算委員会総務分科会【8年度】
- 12日 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会【8年度】
- 13日 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会【8年度】
- 17日 予算委員会（全体会・採決）【8年度】  
議会広報編集委員会
- 23日 3月定例議会閉会（採決）【8年度】
- 26日 議会広報編集委員会

## 4月

- 6日 議会広報編集委員会

## 6月定例議会の予定

- 6月29日（月） 本会議（開会）
- 7月2日（木） 本会議（一般質問）
- 3日（金） 本会議（一般質問）
- 6日（月） 本会議（一般質問）
- 8日（水） 予算委員会（全体会）
- 9日（木） 総務委員会
- 10日（金） 教育民生委員会
- 13日（月） 産業建設委員会
- 15日（水） 本会議（閉会）

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL 0835-25-2182



6月定例議会の予定

「議会だより」は再生紙を使用しています。処分する際は、「雑がみ」として分別収集に出しましょう。

## 編集後記

議会広報編集委員会（◎委員長、○副委員長）

◎藤村こずえ ○藤本真末 梅本洋平 生野美輪 田中健次 三原昭治

本号の表紙写真は、鉄道高架事業で新しく整備されたみなとぐち広場のモニュメント「周防の海」を取り上げました。このモニュメントは、市内の高校で美術科教諭であった藤川章造氏(1935-2022)のご協力により、藤川氏の所属する美術家団体「二科会」のご縁で、淀井敏夫氏の彫刻作品を誘致、設置することができたものです。

また、防府駅みなとぐちには、藤川氏の壁画「四季の精」が設置されています。鑄造壁画で年月を重ねるごとに生まれる、金属の微妙な色合いの変化が大きな

魅力です。ぜひ、ご覧ください。

